

外部人材等との連携によるまちづくりの推進（内子町）

【取組概要】

- 情報化社会による地域活動の多様化や地域経済のグローバル化が進む中、企業や大学と連携し、人材育成や地域資源を活かした産業振興を図り、人口減を食い止める。
- 地域に新しい風を起こし、地域の課題解決のための担い手となり得る「地域おこし協力隊」を積極的に採用し、地域の活性化と地域力の充実を図りながら都市への人口流出を食い止める。

【採用実績 H26年度：4人、H27年4月：1名 計5名】

【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

1. 企業との連携と「元気な集落づくり応援団」派遣事業を活用した小規模・高齢化集落の活動支援
2. 県内の大学との連携による環境保全、産業振興、伝統文化の保存・伝承
3. 地域おこし協力隊による地域づくりの推進

1. 元気な集落づくり応援団派遣要請 4回以上／年
2. 地域おこし協力隊任用者数 毎年2名（任期終了後の定住化率 80%以上）
3. 地域支援員制度の検討

人口 17,708人

担当部署 総務課

事業実施期間 H21年4月～

取組事例のURL

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/site/miryoku/daigaku-renkei.html>



大学との連携により復活した伝統芸能



元気な集落づくり応援団によるイベント支援